

**【公募】2026年度 気候変動枠組み条約締約国会議（UNFCCC-COP）及び
生物多様性条約締約国会議（CBD-COP）への派遣学生募集について**

2026年6月1日

経営企画部 GX 推進課

グリーントランスフォーメーション戦略推進センター

UNFCCC-COP 及び CBD-COP は、主要な地球環境問題である気候変動及び生物多様性に関する国際交渉の場であると同時に、企業、自治体、NGO、教育機関、市民団体など多くの非政府（非国家）アクターが参加し、具体的なアクションを発信する場ともなっております。

本学においては、ここ数年、旧 GX 推進分科会、GX 戦略推進センターの活動として、有志の学生を COP に派遣してきましたが、この事業を継続的に定着させるべく、今年度より公募形式により参加希望の学生を募集することとなりました。学生の皆様にとっては、COP における様々なアクターとの交流、会議の傍聴、及び、サイドイベントへの主体的な参加等を通じて、国際交渉や政策決定の過程を生で体験し、貴重な学びを得ていただきたく、奮ってご応募をお願いいたします。

1. 募集要項

(1) 派遣先・人数

UNFCCC-COP（毎年開催）、CBD-COP（隔年開催、2026年度は開催年）でそれぞれ最大2名としますが、両者が開催される年については、合計で最大3名とします。（UNFCCC-COP に2名以上の参加資格を得られた場合は、UNFCCC-COP を優先します。）

(2) 募集スケジュール

2026年6月1日～6月末日：応募受付期間

2026年7月：候補学生の選定（この時点では派遣決定ではありません）

2026年8月下旬～9月ごろ：派遣学生の決定

(3) COP 参加中及び帰国後の活動内容

- ・ COP 参加中は、学生が参加可能なイベントにスピーカー等として参加したり、イベントを主催したりするなどの活動を行うとともに、国際交渉やサイドイベント等の傍聴を通じて見聞を広めていただきます。（UNFCCC 派遣者に関しては、GAUC¹ Youth Delegation に参加していただきます。）
- ・ 帰国後は、グループとして活動報告をしていただきます。

¹ <https://www.gauc.net/>

2. 応募要件

以下の要件を満たす方を募集します。なお、GX 戦略推進センターにおいては、同センター公認の学生組織である GXSN² (GX 学生ネットワーク) を通じて学生の GX 関連活動を支援しております。応募される方で GXSN に参加されていない方におかれは、この機会に是非 GXSN への参加をご検討ください。

- ・ **語学力**：イベント開催またはスピーカーとして国際的な学生イベントに参加できるレベルの英語力を有すること
- ・ **意識**：授業の履修や専門書・論文を通じて、気候変動や生物多様性について学習していること。また、国際交渉の場としての COP に関心を持ち、COP 参加に関して明確な目的意識を持っていること
- ・ **学業との調整**：大学院生の場合、会期中³1 週間程度の派遣に対し、授業出席との調整がつく見込みであること。(学部生の場合は、学生自身による調整は難しいため、必要に応じ個別支援を行います)
- ・ **その他**：上記 1.(3)項に記載した活動内容に同意していただくとともに、秘密保持及び反社会勢力排除等に関する誓約書に署名いただけること。

3. 応募方法

必要事項を明記の上、英語のメールにて送付ください。

締め切り：2026 年 6 月末日（日本時間）

【送付要領】

宛先：cop.gx@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

件名：Application for the COP student delegation (*Full name in English*)

送付元：必ず東京大学で付与されたアドレスとしてください

(個人アドレスは使用しないこと)

【記載内容】

- ・ 学年・所属（研究室所属の場合は研究室名まで）
- ・ 氏名
- ・ 英語検定スコアがあれば記載（TOEIC、TOEFL、IELTS、英検等、直接選考基準には使用しません）
- ・ 気候変動や生物多様性に関連する授業の受講実績または受講予定
- ・ 参加希望の COP（UNFCCC、CBD、または両方）
- ・ 小論文：形式自由。国際交渉や政策に関連する本（新書等でも可）や学術論文（授業で使用したものは除く）を新たに読んだ上で、気候変動・生物多様性への関心や COP で何を学びたいか（例えば、既に関わっている団体のイベント参加、ご自身の研究に関連するインタビュー取材など、具体的な活動

² <https://www.utokyo-gxsn.org/>

³ 2026 年度の会期は以下の通り

CBD-COP17（アルメニア） 2026 年 10 月 19 日～30 日

UNFCCC-COP31（トルコ） 2026 年 11 月 9 日～20 日

計画があれば記載してください)を Word1 枚程度の英語で記述し、Word ファイルをメールに添付してください。

4. 選考プロセス

- (1) 書類審査（応募者多数の場合は予備選抜を実施）および審査員による 5 分程度の英語でのネット面談を行います。（別途調整、7 月ごろを予定）
- (2) 審査員は、GX 戦略推進センター所属教員を含む適任者が担当します。
- (3) 面談の結果、派遣可能と判定された学生につき、COP 別に派遣候補者リストに掲載します。この時点では派遣決定ではなく、最終的に UNFCCC のバッジ数（参加資格）及び予算枠を勘案して最終的な派遣人員数を決定し（8 月下旬～9 月ごろの予定）、リストの順位上位者から派遣者を決定します。
- (4) 派遣候補者リスト作成時、資質に大差がない場合は「卒業または修了予定の者、次いで大学院生」を優先し、男女バランスにも配慮します。
- (5) なお、派遣候補者リストに掲載されたものの人数枠により派遣がかなわなかった者（年度末に卒業・終了予定の者を除く）については、本人が意思表示すれば、引き続き次年度の派遣候補者リストへの掲載を可能とします。

5. 2026 年度特記事項

2026 年度の開催地はアルメニア（CBD）とトルコ（UNFCCC）です。募集時の中東情勢によっては、安全面を考慮し派遣を見送る場合がありますので、あらかじめご留意ください。

（了）